



# 五感をゆさぶる自然素材と「子どもあそび」の深まり

9月

（情感体験、水）

「何か動いてる？なに？なに？」

・海岸で朝凧をのぞく

・分けて一番大きくできたととても楽しそうに帰せてよ。

「先生！でかいのができなよ！！」

（土）

「きた〜!!」「きゃ〜!!」

時々岩の間に打ち寄せる荒い波に大馬鹿さしから何度も何度も大波を待つ。

（土）

「先生、何してるの？」

「虫くい野菜かもういいる、かう」

「じゃすもやっしん馬打たい！はら！」

大きな波のまわりのみよと知る

（土）

「わらを練って紐にするに挑戦」

「できた紐はあんなにきこえる」

木を使ってお家づくり。最近では色々な物を組み合わせる形も作っています。

「高いところまでいきてよ」

・あつ木に固定紐竹に登る。木登りほとんど子かできるか、4mの竹のほりは多の子か挑戦中!!

毎日挑戦する姿みえた

・初めて見る本物のヤギも「なんとか近づけたのは女の子に、ほめてあげよう」

「どどかはいよわー」

「ホラ、葉っぱよ」

泥遊びのうちに土を掘ると穴を掘り始めるなつかみかつかみかからひ、その穴を小さくしてやめました。

「おきか家でまきごとやおしやりを楽しむ。」